

基本仕様

項目	単位	SU-500VH	SU-500VS	
ボイラ種類	—	簡易ボイラ(多管式貫流ボイラ)		
取扱者資格	—	資格不要		
最高圧力	MPa	0.98		
使用圧力範囲	MPa	0.49~0.88		
相当蒸発量	kg/h	500		
実際蒸発量	kg/h	419		
熱出力	kW	313		
伝熱面積	m ²	4.9		
ボイラ効率	%	90	97	
保有水量	L	77		
燃料消費量	13A	m ³ /h	30.9	28.7
		kW	348	323
使用電源	—	AC 200V 50/60Hz 3相		
	電源寸法線太さ	mm	2.0	
電源遮断器定格電流	A	20		
	設備電力	標準水	kW	
総電気容量 (50Hz/60Hz)	標準水	kVA		
	高温水	kVA		
送風機	標準水	kW		
	高温水	kW		
給水ポンプ	標準水	kW		
	高温水	kW		
製品質量	標準水	kg	890	1,040
	高温水	kg	900	1,050
型式	—	強制押込通風先混合燃焼方式		
着火方式	—	高圧電気スパーク方式		
燃焼検知方式	—	紫外線光電管		
燃焼制御方式	—	三位置制御方式		

注1:給水温度条件については仕様書をご確認ください。
給水温度85℃以上の場合は、高温水仕様となります。

注2:ガス供給圧は下表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)

	13A
SU-500VH	1,96±0.49kPa
SU-500VS	

■熱出力、燃料消費量、設備電力は公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「小型貫流ボイラー性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。

公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「ボイラ性能表示基準値」
■燃料消費量は、下記の数値で算出する。

13A	40.6MJ/m ³
-----	-----------------------

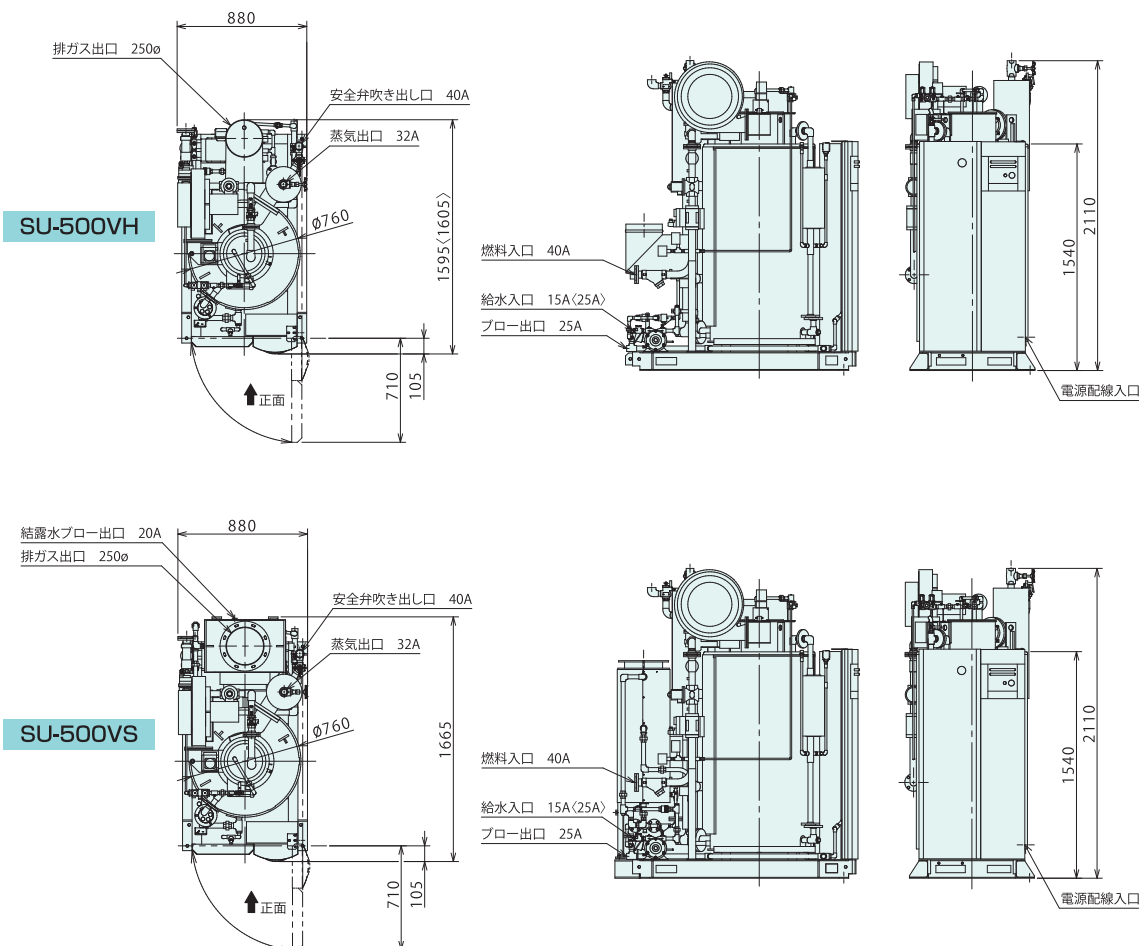
■ボイラ効率の計算条件

運転圧力	0.49MPa	給水温度	15℃
熱動定方式	JIS B 8222	給気温度	35℃

※ボイラ効率の誤差±2%、燃料消費量の誤差±3.5%

■実際蒸発量は、給水温度15℃、蒸気圧力0.49MPaを基準とする。

寸法図



Network

ネットワーク

(2025年4月時点)



■小型・簡易ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、消防法(火災予防条例を含む)、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県、市の条例等がございますので、所轄の監督官庁へご確認ください。■ボイラロー水には、高アルカリ、高温水、スラッジが含まれておりますので、必ず適切な排水処理を行ってください。

設置手続き事例

■労働基準監督署

■労働基準監督署

小型ボイラー設置報告書
事業主は、小型ボイラーを設置したときは、遅滞なく、ボイラー及び压力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。

■消防署関係

危険物に関する届出

危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。(注: LPG・都市ガスボイラは、「危険物に関する届出」は不要です。)

ボイラー設置届

ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備等設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。

■ばい煙発生施設

大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。

■騒音規制法

定格出力7.5kW以上の送風機を搭載している製品を指定地域に設置する場合、工事着工30日前までに所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に届出を行う事。但し、都道府県により規制の内容が異なるのでご注意ください。

警告

- ・煙突(排気筒)は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。
- ・ボイラを安全に設置・ご利用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。
- ・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。またボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。
- ・万一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。
- ・ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。

安全に関するご注意

- ・商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- ・より安全にご利用いただくために、センサーをお取り付けください。

◎輸出に関するご注意: 本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

◎SPSジュニア、カラーメトリは三浦工業(株)の登録商標です。

三浦工業株式会社

東京本社 東京都港区高輪2丁目15-35 〒108-0074
松山本社 愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696
TEL 089-979-7000

https://www.miuraz.co.jp

プライム市場 証券コード 6005

ISO 9001

ボイラ/水処理システム、オンラインによるメンテナンスサービスの品質保証体制

ISO 14001

堀江・北条地区の三浦工業および国内連結子会社(株式会社)ミウラ・エー・エーは環境マネジメントシステム登録事業者です

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。

熱・水・環境のベストパートナー



簡易貫流蒸気ボイラ
SU ガス13A
500VH・500VS



その全てを追求した革新的スマートパフォーマンス
SMART FUNCTIONS



印刷日:25年9月 1008◎
D500-003-0960-0
本カタログの無断転載を禁止します。

環境にやさしく、省スペース。



低NOx、低空気比で環境に配慮

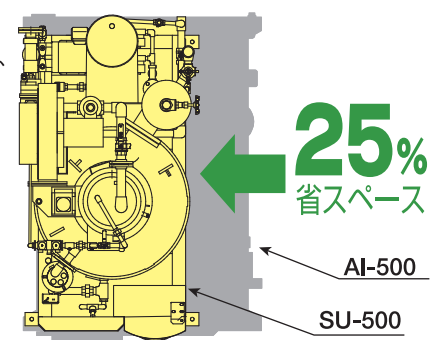
SUに搭載の低NOxバーナは、薄膜・分割火炎燃焼を採用。ガスと一次・二次空気の分割混合と自己排ガス再循環作用により、火炎温度の低下と、高温域滞留時間の短縮を行いNOx値60ppm以下(O₂=0%換算)を達成しています。

高効率缶体で省エネを実現

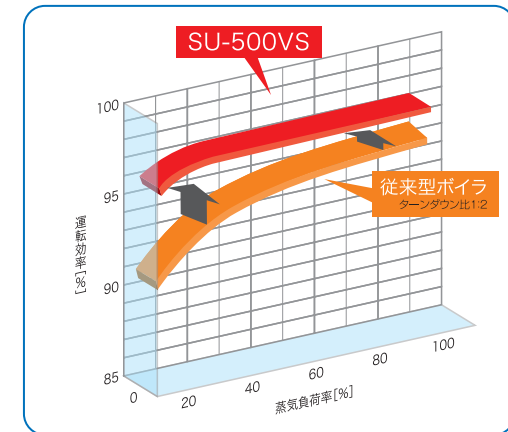
SUは特殊伝熱ヒシを採用することで、これまで回収量の少なかった低温排ガス域での熱回収量をアップ。熱負荷を均一化することにより、缶体の長寿命化と高効率化を実現しています。

スペース効率の向上を実現

SU-500Vは当社の省スペースボイラAI-500から、さらにボイラ幅を25%もカットし、多缶設置時にも効果を発揮します。

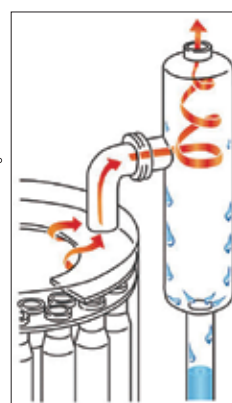


今までのボイラと比較し、低負荷運転時の運転効率が大幅にアップします。



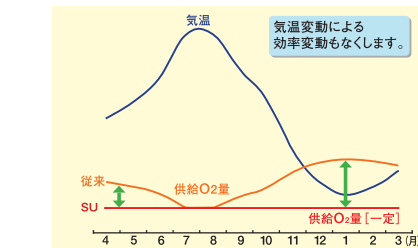
良質な蒸気を提供

良質な蒸気を作るには缶水濃度の安定、蒸気負荷に応じた水位レベル制御、蒸気の効率的な気水分離が不可欠です。SUでは「2連水位制御」「AIブロー制御」により高い乾き度の条件を満たし、発生した蒸気をヘッダ内部のウォータールーフで第1次気水分離。さらに、サイクロンセパレーターで第2次遠心分離を行い、高乾き度の良質な蒸気を確認しました。



高効率とクリーンな排ガス

適正なO₂ 燃焼制御
夏、冬で気温が変化し、給気温度が変化しても、搭載したインバータによって送風機モータの回転数を補正し、適正なO₂量を維持します。これにより常に安定した燃焼状態を確保し、高効率とクリーンな排ガスを保ちます。



各種センサを駆使、より高度な制御を実現

ボイラ状態が一目でわかるコンディションサイン採用



よりシンプルな操作性の追求で、簡単運転・ラクラク設定



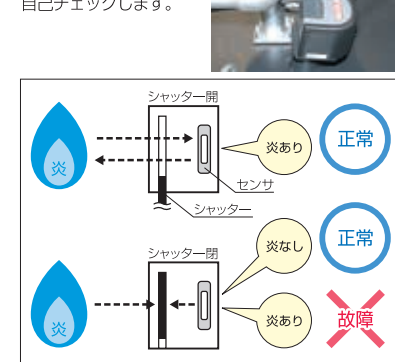
多彩な機能を搭載、あらゆるトラブルに対応できます

お知らせ機能	熱管理機能
<ul style="list-style-type: none"> ■ 各項目のチェックを行い、蒸気供給ストップを極力未然防止する機能です。 ボイラ室管理用 <ul style="list-style-type: none"> ■ コーティリティチェック ■ 本体管理チェック 本体故障解析用 <ul style="list-style-type: none"> ■ 燃焼チェック ■ センサチェック ■ 給水チェック ■ 通信不良 ■ 保全チェック ■ 通信チェック 	<ul style="list-style-type: none"> より効率よく安定した運転状態を維持するために、ボイラ効率や燃料使用量等の運転データをパネルに表示し、ボイラの状態が把握できます。 ■ ボイラ効率 ■ 給水量 ■ 凝縮ブロー量 ■ 高燃焼時間 ■ 低燃焼ガス温度 ■ 給水温度 ■ 燃料使用量 ■ 蒸発量 ■ 低燃焼時間 ■ 点火回数 ■ 高燃焼ガス温度

高効率・高機能・高性能に加え、さらなる安全性を追求

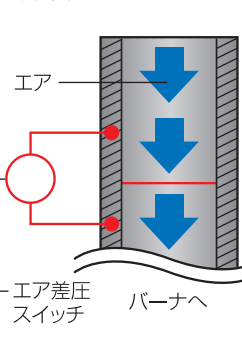
炉内燃焼への対応

自己診断機能付き炎センサ
炎センサが故障していないか、シャッターにより光感知部を定期的に遮断し、炎センサ自身が自己チェックします。



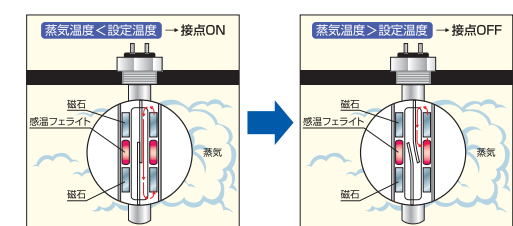
エア差圧スイッチによる送風確認

各燃焼ステージで適正な風量がバーナへ供給されるか確認します。



高性能な感温式の蒸気サーモ

従来の機械式圧力スイッチ(蒸気圧力スイッチ)に加え、磁石を加温することで磁力が無くなる物理現象を利用したフェールセーフな感温式の蒸気サーモの採用で、さらに信頼性をアップさせました。



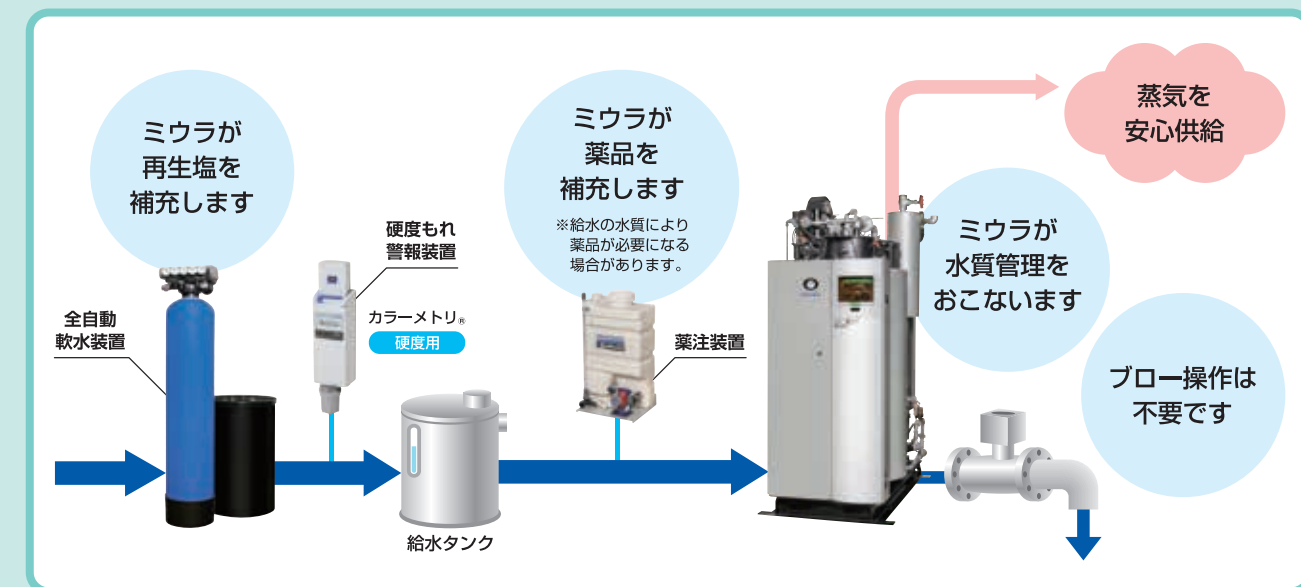
不完全燃焼検知装置付きのボイラも製作いたします

燃焼状態を常に監視し、不完全燃焼が発生した場合は、お知らせします。



SPSジュニア®でボイラを管理しませんか?

お客様の大きな負担となるボイラ管理をミウラが代行。効率の良い運転管理やメーカーメンテナンスによる安心をSPSジュニアがお届けいたします。



SPSジュニア対象条件 ●ボイラ容量が500~1500kg/h ●単缶~2缶(総蒸発量3000kg/h)

- 定期自主検査の代行
- 缶体保証
- 基本料・技術料不要
- 再生塩の在庫管理が不要
- 水処理業務が不要
- ブロー操作が不要

ミウラによる再生塩の投入・管理・水質分析も行きボイラを長くお使いいただける環境を追求します。

水質管理で安心

水質管理でボイラの寿命が変わります。ミウラにて、缶水のサンプリングによる水質分析、またはデータ監視によるボイラの水質管理を実施します。その結果を踏まえた適切な水質管理のアドバイスをいたします。



総合点検で安心

予防保全のため専用工具や計測器によるフィールドエンジニアの精密点検とパーツ先行交換のほか、現場のニーズに合致した総合点検を年1回実施します。(通信なしの場合は年2回となります。)

